

11月は麻しん(はしか)予防接種強化月間です！

麻しんとは、麻しんウイルスがヒトに感染することで引き起こされる急性の全身感染症です。免疫力がない人が感染すると、ほぼ100%発症し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。

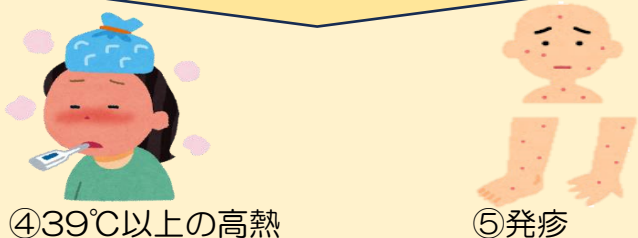
麻しんウイルスの感染経路は、主に空気感染で、その感染力は非常に強いと言われています。麻しんの免疫がない集団に1人の発症者がいたとすると、12～14人の人が感染するとされています。(インフルエンザでは1～2人)

感染すると・・・



約10日後に風邪のような症状が出現

2～3日続いた後



肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者の1000人に1人が脳炎を発症すると言われています。

死亡する割合も1000人に1人とされています。

県南地域では、平成30年に海外渡航者からの感染拡大により10件の報告がありましたが、それ以降、報告はありません。全国では、令和6年は、第1週から40週(10月6日)までに、31件の麻しんの発生が確認されており、昨年より報告数が増加しています。

定期接種の対象になったら早めの予防接種を！

麻しんは、手洗い・マスクのみでは十分に防げません！ワクチンの接種が最も重要です。

【1回目接種】
1歳になったら早めに
(1歳～2歳未満)

【2回目接種】
小学校入学前の1年間
(5歳～7歳未満)

定期外接種
(任意接種)では、
接種費用が自己負担
になります



1回接種で95%、2回接種で99%以上の
人に免疫がつくと言われています。
必ず2回ワクチン接種をしましょう！

医療従事者の方へ

- ・麻しんは感染症法による5類感染症として全数届出の感染症です。
- ・麻しんを診断(臨床診断を含む)した場合は、原則として、直ちに最寄りの保健所に届出をお願いします。
- ・確定診断のための、検体(血液、咽頭拭い液、尿)採取及び提供に御協力をお願いします。

FAX

MAIL

発行元：福島県県南保健所生活衛生部医療薬事課 0248-23-1252 kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAX及びメールでお願いします。

県南保健福祉事務所ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/>